

平成 30 年度田辺市防災会議 議事録（要旨）

1 日時 平成 31 年 2 月 18 日（月）13：30～14：30

2 会場 田辺市教育研究所 3 階会議室

3 出席者

(1) 出席委員（34 名）

真砂会長、中井委員、西村委員、水野委員、春海委員、米沢委員、佐々木委員、角谷委員、山田委員、北村委員、森下委員、小川委員、木村委員、栗山委員、岩本委員、佐武委員、安田委員、岩間委員、原委員、古川委員、三井委員（代理）、河上委員、三角委員、井谷委員、釣本委員、榎本委員（代理）、藤本委員、上野委員、後藤委員、森川委員、津田委員、初山委員、米田委員、愛瀬委員

(2) 欠席委員（5 名）

矢口委員、野村委員、真砂委員、室谷委員、田上委員

(3) 事務局（6 名）

危機管理局长 宮脇

防災まちづくり課 上村、竹中、坂本、田中、三栖

4 傍聴者 なし

5 内容

・議題 田辺市地域防災計画の改訂について

事務局から田辺市地域防災計画（平成 30 年度改訂案）の説明を行った。

【質疑・意見等】

米田委員：避難行動要支援者は、やすらぎ対策課で把握しているのか。

事務局：避難行動要支援者は福祉課で把握している。

榎本委員(代理)：田辺市避難行動要支援名簿取扱特記事項の記載を削除したと説明があったが、本来、策定する前提で地域防災計画に掲載していたのではないのか。

今後、策定する必要がないとの判断で削除したのか。

事務局：田辺市避難行動要支援者名簿特記事項は、現在、策定していないということから削除を行った。

今後、策定について担当課と協議し、地域防災計画に記載すべきか検討を行う。

以上の質疑応答を行い、田辺市地域防災計画の改訂案について承認を得た。

・その他 平成 30 年度に市域で発生した災害について

事務局から平成 30 年度に市域で発生した災害及びブロック塀の耐震対策事業について説明を行った。

【質疑・意見等】

米田委員：田辺市和田地区の山林火災の原因は分かっているのか。

消防長：山林火災の原因は調査中である。

初山委員：左会津川の下万呂片山橋の北側は堤防が無い。

水位計が無い、水位を正しく測れるようにしてほしい。

また、個人情報の保護により、災害時に支援を必要とする避難行動要支援者の情報を町内で共有できない。

市として、支援を必要とする方の情報を町内会に提供してもらえないか。

事務局：河川の管理及び水位計の設置は和歌山県が行っていることから、現地を確認して、和歌山県と協議をしたいと考えています。

また、避難行動要支援者の情報については、町内会で避難行動要支援者の訓練への参加や町内会での助け合い、地域独自の避難リストを作成するなどの取組みを行ってもらい、市としても個人情報を侵害しない範囲で訓練等を支援していく。